

# 2015年 新春の御挨拶

ブリティッシュ・アメリカン・トレード・ユニオン・オブ・ジャパン労働組合

中央執行委員長 木之下 幸三

組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は組合活動へのご支援、ご協力を承りまして誠に有難う御座いました。

本年も執行部が一致協力して組合活動に尽力する所存で御座いますので、引続きのご指導、ご鞭撻を御願い申し上げます。

2015年の年頭にあたりまして、本年の抱負と決意を述べさせていただきます。

2012年に政権復帰した自民党・安倍政権は“アベノミクス”で経済再生に傾注しましたが、昨年4月の消費増税による景気後退によって2015年の再増税を見送りにすると共に衆議院解散を断行しました。11月末の急遽の解散は“大義なき解散”と批判を受けましたが、民主党をはじめとする野党に対して国民の期待感が高まらずに2014衆院選は戦後最低の投票率（52.66%）によって自公政権が圧勝する結果となりました。この結果を受けて各種政策に国民の信任が得られたとする安倍政権は今後、“原発再稼働”や“憲法改正”に向けて国民的議論を尽くす事無く、盲目的に邁進していく事が懸念されます。

“アベノミクス”の金融緩和政策による株価高や円高抑制によって日本経済は回復の兆しが見受けられましたが、円安反動による食料品の値上げや消費増税によって消費志向は鈍化して景気は腰折れとなりました。“アベノミクス”効果による企業の雇用改善で11月の有効求人倍率は22年ぶりの1.12倍で完全失業率も3.5%と低下傾向が続いていますが、非正規雇用者は初めて2,000万人（2,012万人）を超えて雇用者に占める非正規雇用の割合は38.0%となりました。非正規雇用増加の背景には女性の雇用増加も含まれていますが、労働市場の構造変化が大きな要因となっており、低所得者の割合を示す貧困率は過去最悪の16.1%（2014.07 厚労省調査）となっています。近年、格差が拡大する日本社会で競争原理に基づく資本主義経済は国家運営に支障を来たしており、今後は負の共有を前提とした社会制度の構築が急務であると思われまます。

少子高齢化が加速する日本で国家を先導すべき政治は数に任せた政権運営で世論を顧みず、軍拡に繋がり兼ねない国防強化に迷走して隣国関係を悪化させ、企業は内部留保拡大を優先した経営で国際競争力を低下させて失業者拡大や賃金低下を招いてきました。停滞する市場経済は弱者切捨てが横行し、個人主義が増幅する社会で日本人の美德である謙虚さ・思慮深さが損なわれてしまい、格差拡大した日本社会は資本主義経済の限界に直面しています。今後、日本が国家再建していく為には日本固有の文化や価値観を見直すと共に個人が集団での自我を認識して日本人が持ち合わせた互助の精神を取り戻し、地域社会・職場・学校・家庭などの共同体に於ける個人の役割と責務を果たしていく事が肝要であると考えます。

2014年のたばこ市場は4月の価格改定による消費減少に合わせて健康志向や高齢化、喫煙環境規制などの構造的な問題から“たばこ離れ”が続いており、2014年の喫煙者率は19.7%となりました。この様に縮小傾向が進行する国内たばこ市場でBATJは2015年の組織改編を断行しました。市場の先行懸念を見据えた経営合理化は不可避であったと考えますが、合理化施策の推進過程に於ける会社の不手際によって多くの社員が不安・不信感を抱く状況を招いてしまいました。その様な状況で労働組合は社員の志気低下に歯止めを掛けるべく、組合員皆さまの意向に基づいて会社に適切な事態措置と説明責任を問い質すと共に対象者の処遇改善に取り組ましました。その過程で労使関係は悪化しましたが、“会社を良くしたい”との双方の思いによって最終局面では事態を収束させるべく、労使の協力が実現しました。今後も消費減少が進行する国内たばこ市場でBATJが成長を持続する為には競合に勝る強い組織力を構築する必要があり、その前提として社員が高い志気を保持できる環境整備が重要です。その為には社員の不安・不信感を払拭して全社的な相互信頼に基づく個人の尊重と責務の明確化が重要であり、組織の公平性と透明性を確立しなければなりません。公平性と透明性が高い組織体制を構築するためには当事者意識と相互認識の深化によって利己的・恣意的な利益至上思考を排除し、全体利益と個人責務を調和させる必要があると考えます。企業利益の追求と個人に対する尊重や配慮が並立する事によって強い組織構築が実現されるのであり、経営と社員の融和こそがBATJユニオンが目指すべき到達点であると考えています。2015年は個人の尊重や配慮を前提とした組織構築を目指して全社員がBATJで働く事への充足感が持てる職場づくりに不撓不屈の精神で一意専心する所存で御座います。この点をご理解頂きまして本年も引き続いて組合員皆さまからのご支援、ご協力を承れば幸いと存じ上げます。

最後となりましたが、組合員皆さまの本年のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、年頭挨拶とさせていただきます。

以上